

---

---

# ICANN76 参加報告

— 竹村太一 —

---

---

# 参加したセッション

- 以下のセッションを中心に参加
  - ICANN Fellowship プログラムに関するセッション
  - 技術的なテーマに関するセッション



# 1日目

- ICANN76 Fellows and NextGen Meet & Greet
- ICANN Fellowship Program: Consensus Playbook Training [C]
- ICANN Fellowship Program: The Art of Small Talk
- Fellowship Social Networking Hour

## 2 日 目

- ICANN Fellowship Program: Introduction to ICANN OCTO and KINDNS
- How it Works: ICANN Policy
- Get to Know the ICANN Community: NCSG, NCUC, NPOC

# 3日目

- Welcome Ceremony
- Tech Day (1 of 3)
- Tech Day (2 of 3)
- Joint Session: ICANN Board and ALAC
- Tech Day (3 of 3)
- Joint Session: ICANN Board and RSSAC

# 4日目

- ICANN Fellows and NextGen: Focus on Universal Acceptance
- Root Server System Information Session
- Listening Session: Future of ICANN and the Next President and CEO
- Promoting Universal Acceptance through Local Engagement
- Root Server System Governance Working Group (6 of 6)

# 5 日 目

- SSAC Public Meeting
- Looking Towards WSIS+20: How Can We Improve Multistakeholder Participation in Internet Governance?
- Universal Acceptance: New Internationalized Email Self Certification Guide Overview
- DNSSEC and Security Workshop (2 of 3)
- DNSSEC and Security Workshop (3 of 3)

# 6日目

- ICANN Fellowship Program Wrap Up [C]
- ICANN Public Forum
- ICANN76 Wrap Up Cocktail



# 印象に残ったセッション

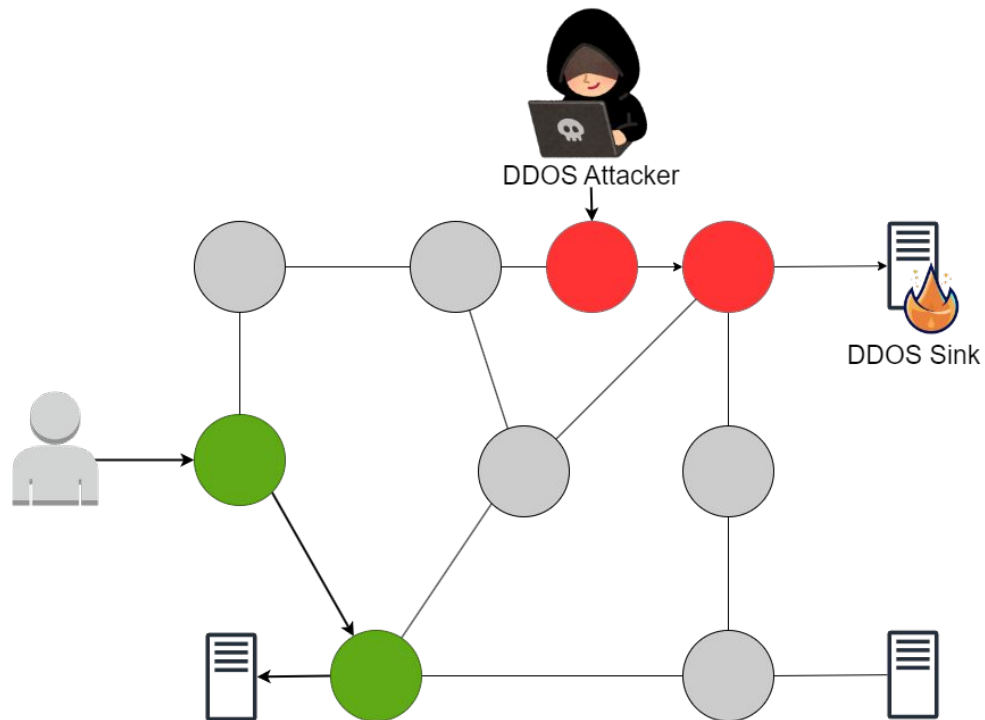
- ICANN Fellowship Program: Consensus Playbook Training
- Root Server System Information Session

# ICANN Fellowship Program: Consensus Playbook Training

- それぞれ異なる意見を持つ人のシナリオが与えられる
  - ランチに行く場所について
- グループでシナリオの場合に
  - どうすればコンセンサスをとれるかを議論
- グループ学習では意見を考えている間に話が流れてしまうことが多く、ほとんど議論に参加することができなかった
- 議論のあとに単語でもよいから自分の意見を伝えてほしかったと言われた
  - とにかく自分の意見をのべることが重要

# Root Server System Information Session

- DNSの技術的な話
  - DNSSEC
  - Anycast
- Anycast
  - DNSのモダンな技術の一つとして紹介されていた
  - 1つのIPアドレスを複数のサーバでシェアする
  - レイテンシの改善やDDoS攻撃の影響を受けにくい
  - ルートサーバにおいても2001年から導入



# 今回の経験を今後どう生かしておきたいか

- ワーキンググループに参加して、ワーキンググループのイメージを掴めた
  - メーリングリストやレポートだけではイメージを掴むことが難しい
  - オフラインで参加して、どういった雰囲気で行われているかがわかった
    - 自分の専門的な領域に近いワーキンググループに参加して貢献していきたい
- 自分の考えや意見を伝えることができなかった
  - 技術的なことについての議論でうまく説明することができなかった
    - 自分の考えを英語で伝えられるように練習していきたい

# 参加支援プログラムに対する所感

- 支援プログラムを通じて交通費や宿泊費を支援していただき、安心して国際会議に参加することができた
- 様々な支援をしていただいた
  - メールでのフォロー
  - ネットワーキングの機会
  - 人の紹介
- 支援をしていただきありがとうございました

